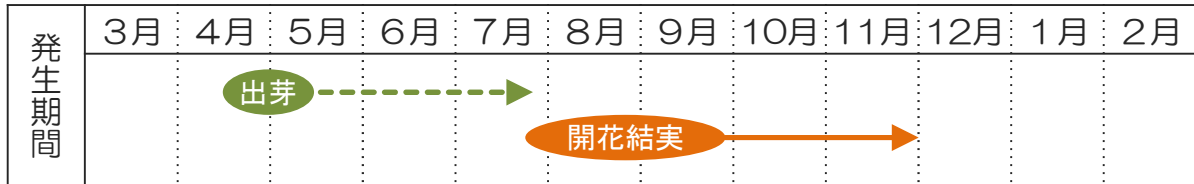


クサネム

マメ科，一年生

雑

水田や畦畔に生息し，本県では，大豆・水稲両方において問題雑草となっている。成熟した莢は節ごとに分離し，代掻き時に水田を浮かんで移動し，畦畔に定着する。水稲では玄米への混入が問題となっている。



形態的特徴	葉は互生し，15～30対の偶数羽状複葉(1つの葉に小さな葉身が15～30対つく)。茎は直立し，大きいもので1mを越える。莢は成熟すると黒～茶色になり，節で横に切れる。種子はまが玉のような形をしている。
生態的特徴	・湛水条件・畑条件両方で生育が可能。
化学的防除法	・非選択性を除いて除草剤の実用的な効果は期待できない。 ただし，アタックショット乳剤は，子葉～1葉で枯殺～生育抑制効果がある。
耕種的防除法	・中耕培土を確実に行う。 ・水稲に作付け転換し，効果の高い剤による体系防除を行う。